

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

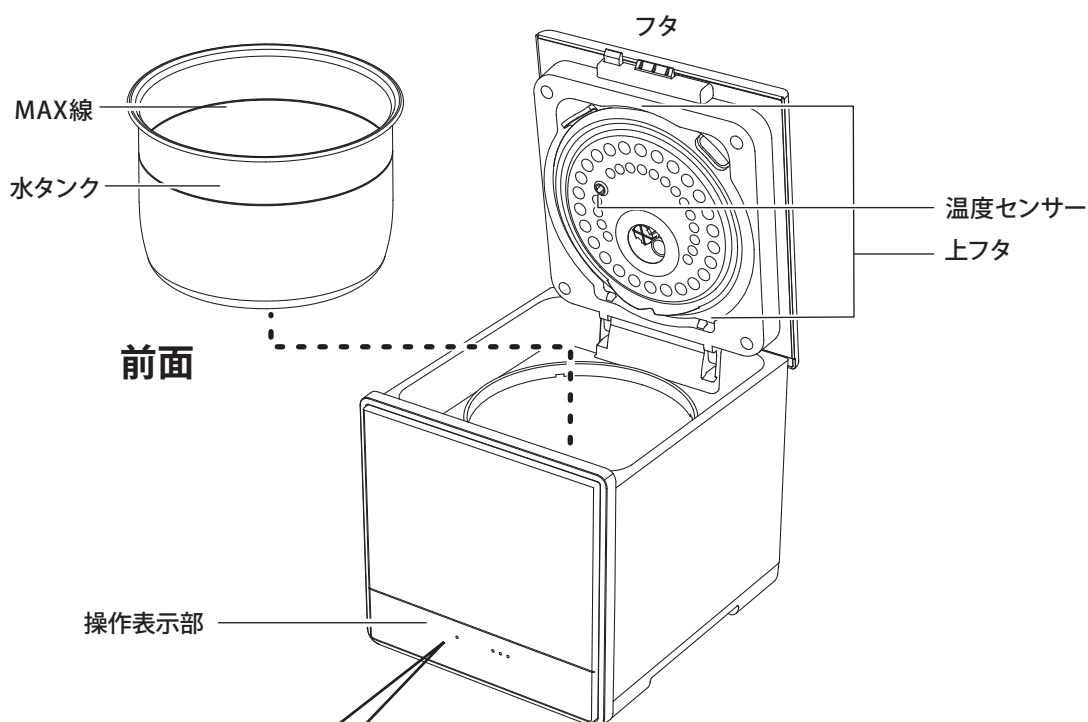
警告

 禁止	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。	 指示	定格15A以上の壁コンセントを単独で使う。 他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火することがあります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。		電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		電源ケーブルのマグネットプラグに磁石が内蔵されているので、扱いには十分注意する。 磁気に弱いもの(磁気カードなど)の近くに置いたりしないでください。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。自分で意思表示ができない人、自分で操作できない人は、使用しない・使用させない。 けが・やけど・感電の原因になります。		使用後は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。 火災・故障の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。		お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になります。
	マグネットプラグに金属片などを付着させない。 感電・ショート・火災の原因になります。		分解しない。また、修理技術者以外の人には修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店にご相談ください。
	雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない。 感電の原因になります。		ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。
 使用禁止	MAX線を超えて水を入れない。 水がふきこぼれ、やけどの原因になります。	 水ぬれ禁止	水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。
	スプレー缶など本体の近くに置かない 爆発や火災の原因になります。		
 使用禁止	異常時(こげ臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。		
 指示	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。		

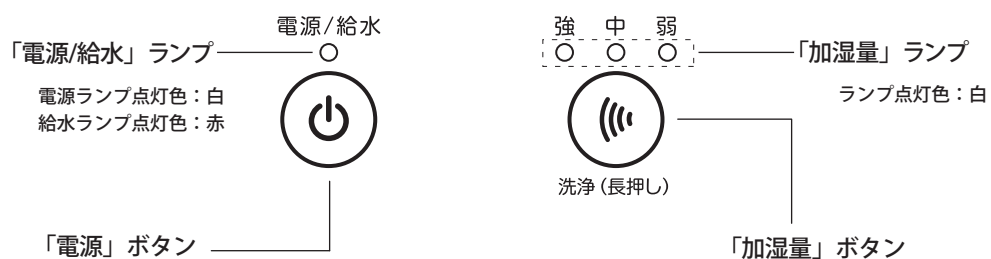
注意

 禁止	湿度の高いところ(85%以上)では使用しない。 室内を濡らしたり、故障の原因になります。	 禁止	本製品の近くに携帯電話やパソコンなどを置かない。 加湿器の運転中は、加湿器周囲の湿度が高くなりますので、湿気に弱い携帯電話やパソコンなどの電子機器などは加湿器の近くに置かないでください。
	蒸気が直接、家具・壁・カーテン・天井などにあたるところで使用しない。 家具・壁に染みがついたり、変形の原因になります。本体を壁、家具、カーテン、寝具などから50cm以上離してご使用ください。		本体を傾けない。 水タンクに水を入れたまま本体を傾けると、水がこぼれる原因になります。
	犬やネコなどのペットのためには使用しない。 ペットが本体や電源コードなどを傷め、火災の原因になります。	 指示	電源プラグをコンセントから抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって引き抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になります。
	傾いた場所や棚などの高い場所、不安定な場所、お部屋の中でも人が通る場所には置かない。 転倒すると、本体の破損・やけど・けがの原因になります。		本製品を使用しないときは、水を捨てる。 使用しない水をそのままにしておくと、カビや雑菌が繁殖し異臭の原因になります。 使用しないときは、水タンクの水を捨ててください。
	蒸気吹出口をふさがない。 やけど・変形・故障の原因になります。		水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替える。本体内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れする。 お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。この場合は、医師に相談してください。
	水道水以外は使用しない。 一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水を使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなったり、水アカが多くなったりして、異臭の原因になります。		凍結に注意する。 凍結のおそれがあるときは、本体の水を捨てる。
	水(水道水)以外、水タンクに入れない。 ・アロマオイルなど芳香剤を水タンクへ絶対に入れない。 本体の破損・故障の原因になります。 ・次亜塩素酸水、次亜塩素酸ナトリウムは絶対に入れない。 本体の破損・故障の原因になります。人体に害を及ぼすことがあります。		本製品はテレビ、ラジオなどから2m以上はなして設置する。 雑音の原因になります。
	お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。		
	水タンクには水を入れたまま温度変化の大きい場所に放置しない。 水タンク内の水の熱膨張によって、水漏れ・故障の原因になります。		

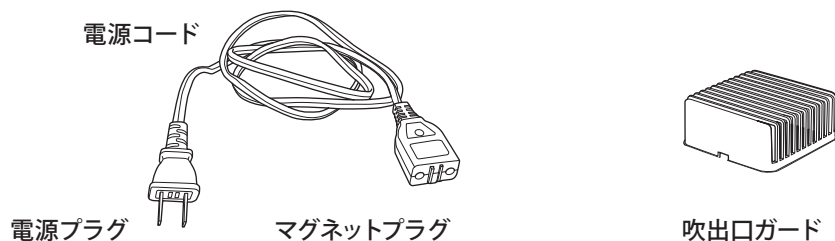
各部の名称とはたらき



操作表示部



付属品

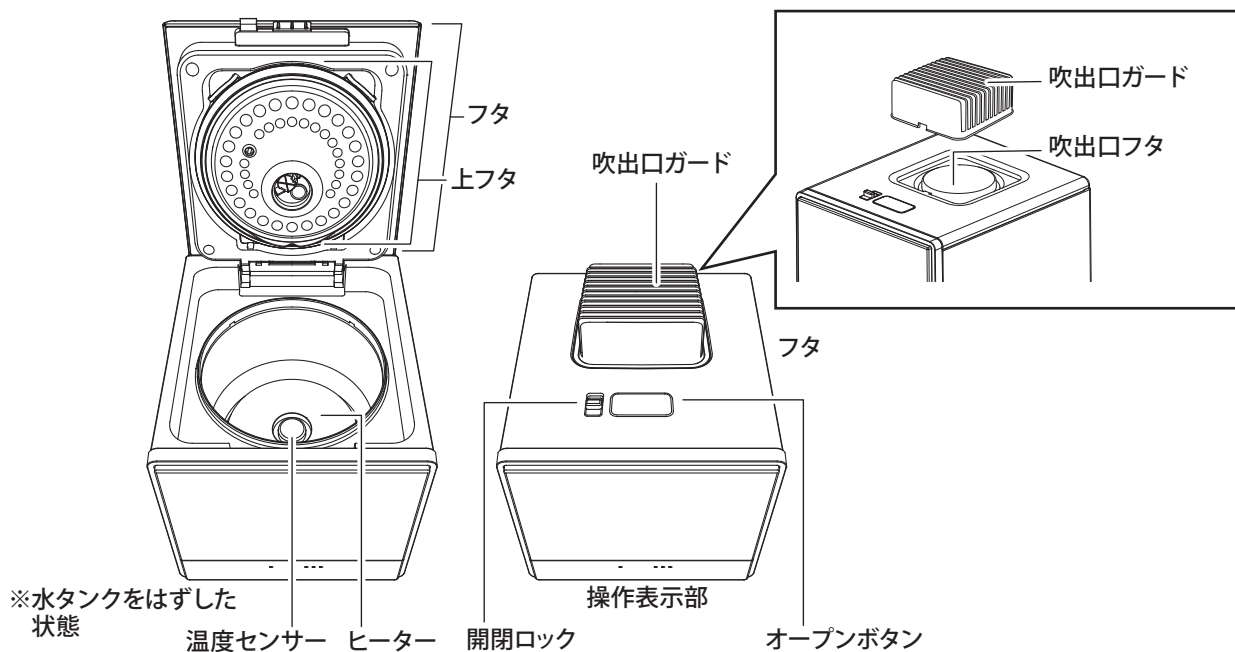




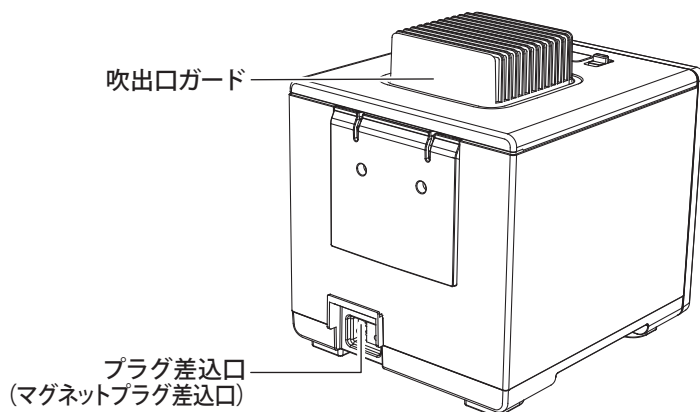
注意

- 給水、排水するときや掃除をするときは本体内部や各種ボタンに水が入らないようにする。
故障の原因になります。
- アロマオイルなど芳香剤を水タンクへ絶対入れない。
本体の破損・故障の原因になります。
- 本体の水を捨てるときは、水タンクを取り出して捨てる。
水タンクが十分冷えてから水を捨ててください。

本体内部



背面



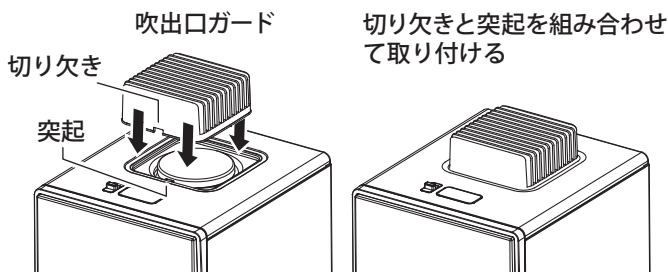
使用前の準備

初めて使用するときの準備

付属の「吹出口ガード」を取り付けてください。

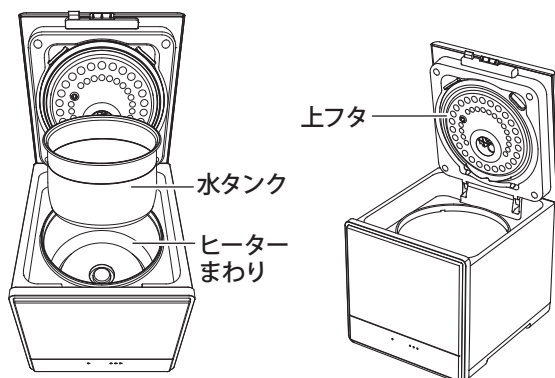
1. 付属の「吹出口ガード」を本体のフタに取り付ける

本体フタ側の取り付け部分の前面側に突起があり、吹出口ガードには切り欠きがあるので、それを組み合わせるように取り付けてください。



通常使用するときの準備

1. 本体を水平で熱に強い場所に設置する
2. フタの開閉ロックを解除してオープンボタンを押してフタを開き、水タンクを取り出し、ヒーターまわりに異物がないことを確認する



3. 水タンク周りにも異物が付いていないか確認し、本体に取り付ける

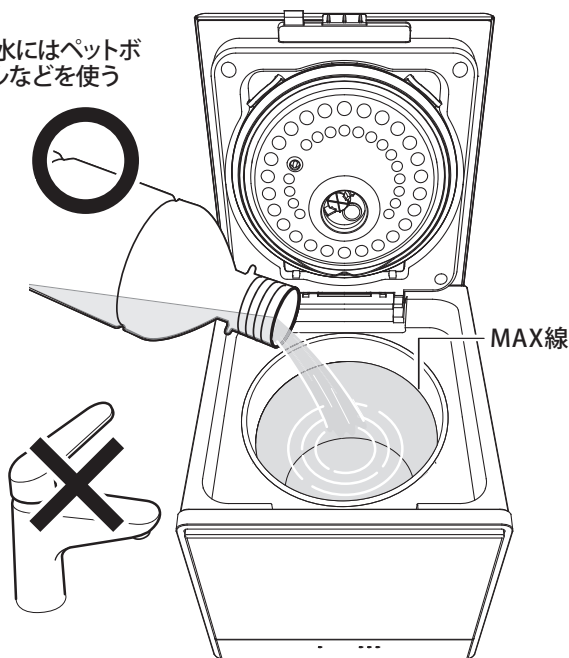
4. 水タンクに給水する

- ・ 水タンクに直接、きれいな常温の水道水を入れてください。
- ・ 水タンク内部のMAX線を超えないように水道水を入れてください。
- ・ 水タンクをはずせば、直接給水することができます。

※水タンクをはずして給水した時は必ず底面を乾いた布でからぶきしてから本体に取り付けてください。

水タンク底面に水が付着したまま運転すると、温められた水が蒸発して音が鳴ります。

給水にはペットボトルなどを使う



⚠ 注意

- ・ 水道水以外の水は使用しない。
- ・ 本体に蛇口から本体に取り付けた水タンクに直接給水しない。

本製品は壁や周囲から適当な距離を保ってください。

本製品の設置は以下の点に注意してください。

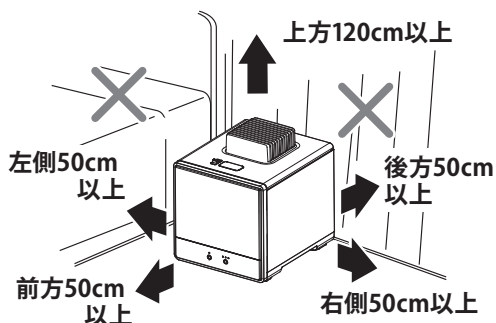
- ・ 本製品の近くには携帯電話、パソコンなど湿気に弱い電子機器、精密機器は絶対に置かないでください。



注意

テレビ、ラジオなどから2m以上離して設置する。

雑音の原因になります。



5. フタを閉じて開閉ロックをロックの位置にする

確実にフタを閉じてください。

フタ上部にある開閉ロックを手前にスライドさせて、ロック状態にしてください。



6. 電源コードのマグネットプラグを本体のプラグ差込口に差し込む



注意

接続前に電源端子・マグネットプラグに異物が付着していないか確認する。

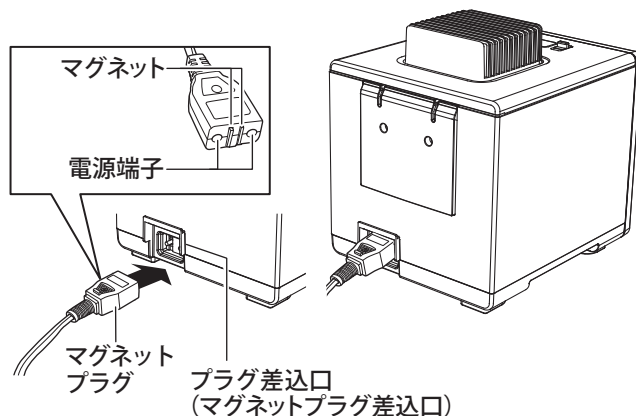
7. 電源プラグをコンセントに差し込む

ブザーが1回鳴ります。



警告

- ・ 電源コードを束ねたまま使用しない。電源コードの発熱・発火の原因になります。
- ・ 外出や本体から長時間離れるときは、電源プラグをコンセントから抜く。事故・火災の原因になります。



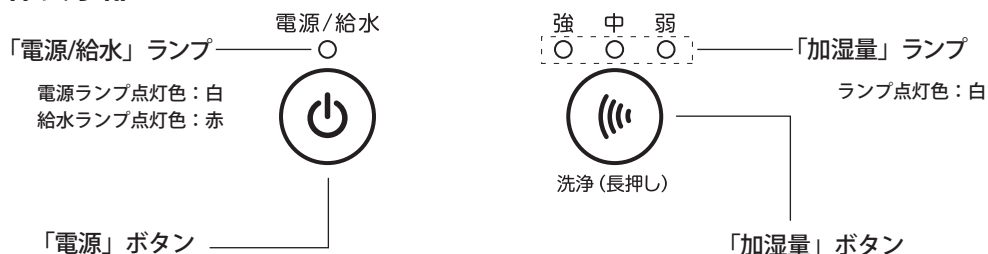
正しい使いかた

運転の開始／停止

1. 電源ボタンを押して運転を開始する

水タンクに水が十分入っている状態で 電源ボタンを押すと操作音が鳴り、電源/給水ランプ・加湿量ランプが点灯し、「強」モードで運転を開始します。

操作表示部



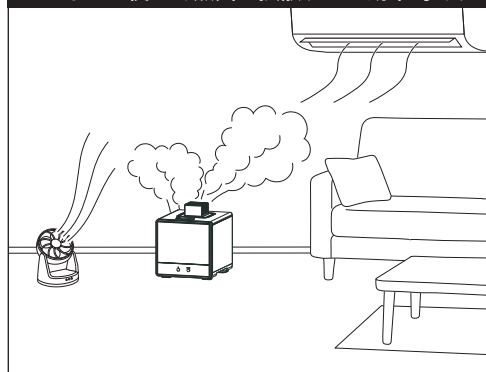
※20℃の水で運転を開始した場合、蒸気が発生するまで約35分かかります。

2. 加湿量ボタンを押して、加湿量を設定する

加湿量ボタンを押すたびに、「中」「弱」「強」の順に切り替わります。
お好みの加湿量に調節してください。

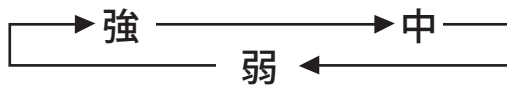
- ※ 加湿量ボタンを押すたびに、操作音が鳴り 中→弱→強・・・とLEDランプが切り替わります。
- ※ 運転開始後、蒸気が発生(沸騰)するまでは設定した加湿量にかかわらず「強」と同じ運転になります。
- ※ 「弱」運転が本製品では蒸気が発生(沸騰)する音が最も静かな運転モードになります。就寝時など音が気になる場合は、「弱」運転をご使用ください。

効率的に室内の湿度を上げるには、サーキュレーターなどを使って蒸気を拡散すると効果的です



運転モードの設定

加湿量ボタンを押すたびに下のように切り替わります。



加湿量の設定	加湿量 (1時間あたり)
「強」	約350 ml/h
「中」	約250 ml/h
「弱」	約150 ml/h

減光モード

本体を最後に操作してから約1分経過すると、点灯している操作部のランプが減光します。
再度、本体のボタンを押すと減光モードは解除されランプの明るさは通常に戻ります。

※この時に押されたボタンの機能は次のステップに切り替わった状態で点灯します。

3. 運転を停止する

⏻ 電源ボタン押すと操作音が鳴り、表示ランプが消灯し加湿運転を停止します。

4. 電源プラグをコンセントから抜く

 警告	使用後は電源プラグをコンセントから抜く。 火災・故障の原因になります。
 注意	・長時間ご使用にならないときは、節電のためにも電源プラグをコンセントから抜く。 待機電力が発生しなくなり、省エネになります。 ・運転中に、停電や電源プラグが抜けたときは、始めから操作をやり直す。 運転が停止し、すべての設定が解除されます。

運転中に給水ランプが点灯したとき

給水ランプが点灯したときは、水タンクの水が無くなっていることを示しています。

1. 水タンク内の水が無くなるとブザーが5回鳴り、給水ランプが点灯して加湿運転を停止します。
2. 水タンクが冷めるまで待ちます。
3. 水タンクが冷めたあと、新しい水道水を入れてください。
4. ⏻ 電源ボタンを押して一度電源を切り、給水ランプを消灯させてください。
5. 正しい使い方(P7)にしたがって運転を開始してください。

転倒オフスイッチが作動したとき

本機が約45度以上傾いた場合、転倒オフスイッチが作動し、自動的にヒーターへの通電が停止してブザーが鳴り、運転を停止します。

再度運転を開始するときは

本機を水平な場所に設置しなおし、マグネットプラグをプラグ差込口から取りはずしたあと、再度取り付け、運転を開始してください。

お手入れと保存



警告

- **必ず運転を止め、電源プラグをコンセントから抜いて、本体内部が冷えるのを待ってからお手入れを行なう。**
感電・やけど・けがの原因になります。
- **清掃後は、必ず各部品を元通りに取り付け。**
やけど・けが・故障の原因になります。

本体のお手入れ（週に2回以上）

※水を捨てるときは、水タンクが十分冷えてから本体から取り出して捨ててください。

通常のお手入れ

本体・電源コードは水洗いしないでください。

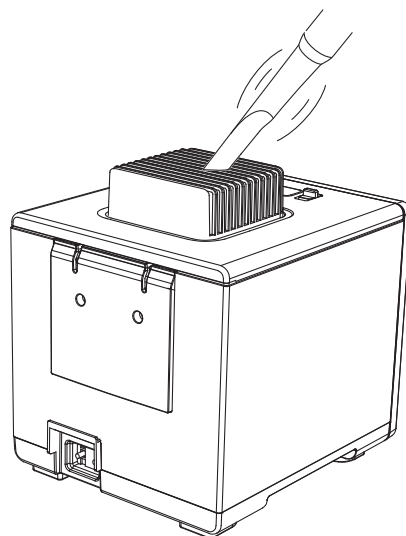
本体・電源コード以外は丸洗いできます。

本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系を除く）に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください（強くこすらないでください。傷つきの原因になります）。

※フタを本体から取りはずすことはできません。

※お手入れをするとき、オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用中性洗剤を使用しないでください。プラスチックを変色・変質させる原因になります。

- 水タンクを取りはずし、水滴をふきとり、本体内や外側をよく乾燥させてください。
- 本体内部についてはブラシや綿棒などを使用してきれいにしてください。
- 給水時にフタを開けて水滴が枠にたれたら乾いた布でやさしくからぶきをしてください。



注意

本体は水洗いしない。

フタは複雑な構造になっており、水洗いや水没させると内部の水が抜けなくなり、不衛生になります。

上フタ・吹出口ガードまわりのパッキンのお手入れ

上フタ・吹出口ガードまわりに取り付けられている、パッキンは取りはずすことができません。

布やスポンジなどではさむようにして(パッキンを傷つけないように)拭き取ってください。

蒸気がもれたりするときは、上フタを交換するか、お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室(➡裏表紙)へお問い合わせください。

水タンクのお手入れ

〔洗浄モードの設定〕 (週に1回以上)

加湿運転を続けて行なうと、水タンクへ水道水に含まれるミネラルなどが白や茶色の水あかとして付着します。水あかの付着に対して、以下の手順でお手入れしてください。

1. 水タンクに水あかが浸るぐらい水を入れ、市販のクエン酸を水の量に合わせた量を入れます。
水 水タンク満タンで約1.6L
クエン酸 約15グラム
(汚れがひどいときは多少多く入れる)
2. 電源ボタンを押したあとに、加湿量ボタンを長押しすると、洗浄モードで運転を行います。
洗浄モード中は加湿量ランプが「強」→「中」→「弱」と流れるように繰り返し点灯します。
3. 約60分で加湿量ランプが3個同時に点滅し、同時にブザーが5回鳴り運転が停止します。

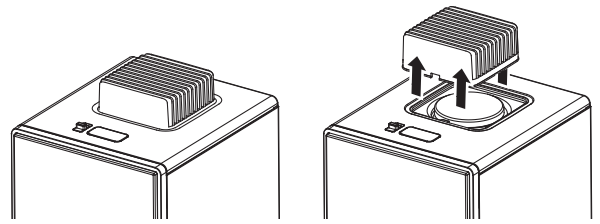
※ 洗浄モードを途中でキャンセルをする場合は、
電源ボタン、または加湿量ボタンを押してください。

4. 本体が十分に冷めてから、水を捨ててください。
5. 水タンク内をやわらかい布やスポンジなどで水あかを落としてください。
6. 水タンク内の汚れやクエン酸が残っているので、水を入れて軽くすすぐようにしてください。

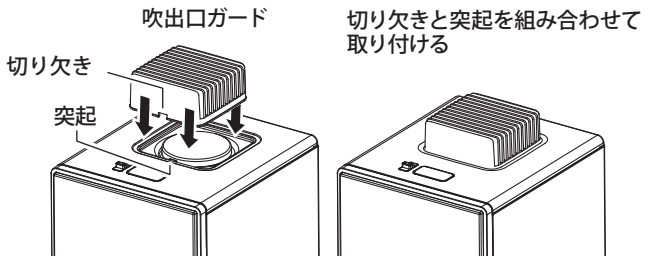
※ 汚れが落ちにくい場合は、繰り返しクエン酸洗浄をしたあと、12時間以上そのまま水を捨てずに放置後、やわらかい布やスポンジなどで水あかを流してください。

吹出口ガードの取りはずし・取り付け

吹出口ガードを全体的に持ち上げて取りはずします。

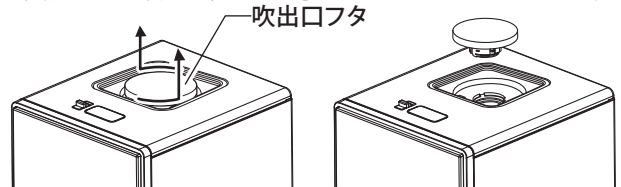


取り付けるときは、本体フタ側の取り付け部分の前面側に突起があり、吹出口ガードには切り欠きがあるので、それを組み合わせるようにしてください。

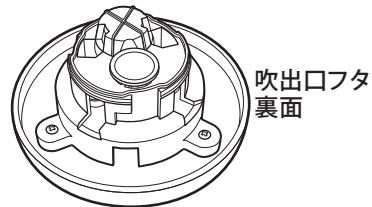


吹出口フタの取りはずし・取り付け

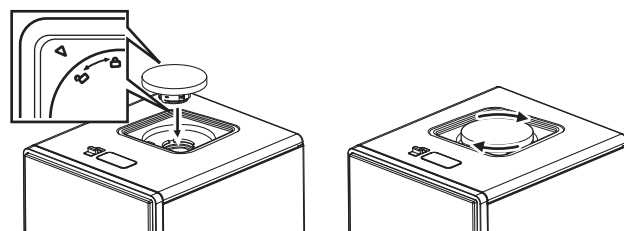
吹出口フタを取りはずしてお手入れをすることができます。



吹出口フタを左(反時計回り)に回し、止まったところで持ち上げると、吹出口フタを取りはずすことができます。



取りはずした吹出口フタは水洗いすることができます。
吹出口フタを取り付けるときは、角にある▼マークと吹出口フタにある○マークを合わせるように取り付け、右(時計回り)に止まるところまで回してください。



注意

- ・ 洗浄モードは、クエン酸のにおいがするので、換気のよいところ、換気扇の近くなどで行なう。
- ・ クエン酸洗浄後は必ず水ですすぎ、水を捨て、クエン酸を残らないようにする。

水タンクをお手入れせずに使用を続けると水あかがたまり、給水ランプ点灯時に、においが出ます。

お手入れと保存 (つづき)

保存のしかた

「本体のお手入れ」「水タンクのお手入れ」に従ってお手入れ・清掃したあと、本体内部の水分をよくふき取り、陰干して十分に乾燥させてください。ポリ袋などに入れ、取扱説明書とともに買い上げ時の箱に入れ、湿気の少ないところに保存してください。

上フタの交換

※ 上フタのパッキンは消耗品ですので、保証期間中でも「有償」とさせていただきます。

【交換用上フタ】

上フタのパッキンは、使っているうちに消耗します。フタを正しく取り付けても蒸気がもれるときは、フタパッキンの寿命ですので、新しい上フタと交換してください。

商品名:	上フタ (WH)
型名:	WTLID-KSA351(WH)
商品名:	上フタ (BK)
型名:	WTLID-KSA351(BK)

ドウシシャのパーツ購入はドウシシャマルシェのご利用が便利です。

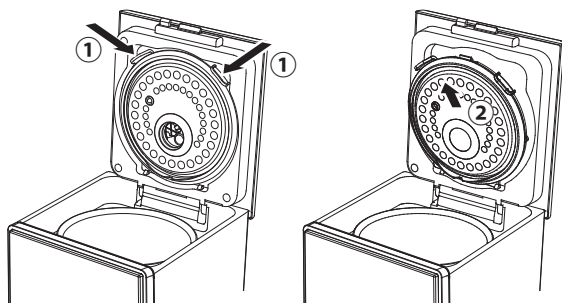
ドウシシャのパーツ購入は **ドウシシャマルシェ**
DOSHISHA Marche
ONLINE STORE 公式オンラインストアで
<https://www.doshisha-marche.jp/>



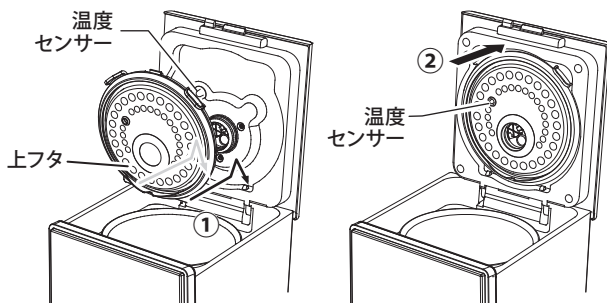
ドウシシャマルシェがご利用できない場合は、お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室 (➡裏表紙) へお問い合わせください。

上フタの取りはずし・取り付け

上フタは上の2か所を押すことでロックがはずれ①、取りはずすことができます②。



上フタの取り付けは、上フタの直線部分をフタの下に合わせ①、上フタの上部を倒してカチッと音がするまで押し付けて取り付けてください②。温度センサーが上フタを通して出てきていることを確認してください。



⚠ 注意

- **ベンジン・シンナーでは拭かない。**
変色・変形の原因になります。
- **オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用洗剤を使用しない。**
変色・変形の原因になります。
- **化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従って使用する。**
変色・キズの原因になります。
- **水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替える。本体内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れする。**
お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。その場合は、医師に相談してください。
- **水道水以外は使わない。**
一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水は水アカが多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。必ず、きれいな水道水をご使用ください。
- **ジュースなどの飲料水、化学薬品、芳香剤(アロマオイルなど)、洗剤を入れた水などは絶対に使用しない。**
水タンクや本体が故障する原因になります。
- **本体・フタは水洗いしない。**

修理・サービスを依頼する前に



警告

修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをしっかりと差し込む
	マグネットプラグがプラグ差込口に正しく差し込まれていない／異物が付着している	マグネットプラグをプラグ差込口に正しく差し込む／異物を取り除く
加湿しない、または加湿量が少ない	給水ランプが点灯している	水タンクに水がない場合は給水する
	スチームが発生するまで温まっていない	しばらくお待ちください (20℃の水から運転を開始した場合、蒸気発生まで約35分かかります)
	本製品から発生した蒸気は、温度や湿度によって見えないことがあります	問題ありません
においがでる	水道水以外を使用している	水タンクに残っている水を捨て、「お手入れと保存」に従って掃除する
	水タンクに水あかの汚れがある	クエン酸を使用してお手入れをする
操作部ランプが暗い	最後に操作してから約1分が経過し、減光モードになっている	電源ボタン、または加湿量ボタンを押すと減光モードが解除され、元の明るさに戻る
水(お湯)の中で膜状のものが浮遊している	水の成分(ミネラル分)によるものです	クエン酸を使用したお手入れをする
フタを閉じて、蒸気もれてくる	フタパッキンの寿命	上フタを交換してください。(P11参照)
給水ランプが消えない	電源ボタンを押して電源を切っていない	P8 運転中に給水ランプが点灯したときを参照ください

長年ご使用の場合はよく点検を

このような症状はありませんか？

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・こげ臭い匂いがする。
- ・その他の異常・故障がある。

このような症状の時は、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドゥンジャお客様相談室に点検をご相談ください。

MEMO

MEMO

商品についてのご不明な点や故障・修理に関するご相談は

ご購入時のレシートまたは
保証書をお手元にご用意の
上お問い合わせください。

WEB
からの
お問い合わせ

ドウシシャお客様サポート



<https://www.doshisha.co.jp/support/>



ドウシシャのパーツ購入は **ドウシシャマルシェ**
DOSHISHA Marché
ONLINE STORE 公式オンラインストアで
<https://www.doshisha-marche.jp/>

お電話からの
お問い合わせ

☎0120-104-481

【受付時間】9:00～17:00 (祝日以外の月～金曜日)

ドウシシャ 〒915-0801
福井カスタマーセンター 福井県越前市家久町41-1
※事前の連絡なしに商品を発送された場合には、修理を受け付ける
ことができません。

**修理品
発送先**